

瀬戸市風水害(台風版)タイムライン

1 タイムラインについて

(1) タイムラインとは

事前にある程度被害の発生が見通せるリスクに対して、予め関係機関が実施すべき対策を時系列でプログラム化した計画をいう。

(2) タイムラインが有効に機能する自然災害リスク

大型台風による大規模水害は、地震、津波、ゲリラ豪雨等と異なり、数日前から事前にある程度予測が可能な災害である。

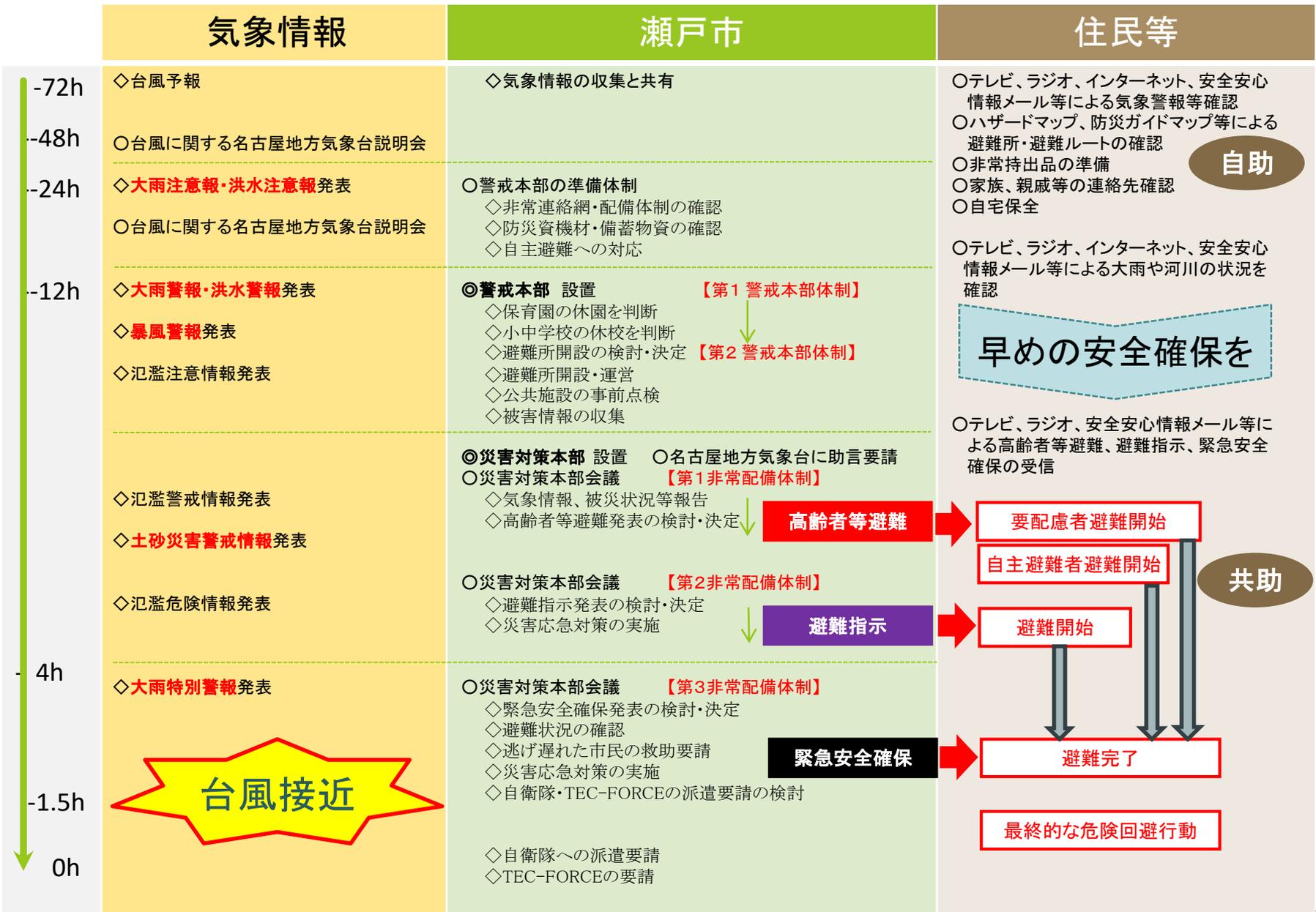
このような災害に対しては、関係機関が互いに協力して「被害の発生を前提とした対応策」を事前に整備し、いざという時に実行に移すことによって、被害を最小化することが可能となる。

(3) 風水害(台風版)タイムラインの目的

台風は、いつ起こるか分からない大震災と異なり、発生してから被害が生じるまで時間があるため、被害の発生を前提に、時間軸に沿った事前の防災行動を可視化することにより、円滑かつ効率的な事前防災活動体制の構築を図ることを目的とする。

2 瀬戸市風水害(台風版)タイムライン

※時間については目安です。



自助

共助